



新電波型式での免許申請書の書きかた IC-7400

平成16年1月13日より電波法の改正に伴い、電波型式の表示および無線局免許状への記載方法が改正されています。この改正により、新しく無線局免許を申請するときは、無線局申請書(無線局事項書/工事設計書)に新しい電波型式による記載が必要となります。

新電波型式での「無線局事項及び工事設計書」は、以下の要領で記入してください。

²¹ 希望する周波数の範囲、空中線電力、電波の型式

周波数帯	空中線電力	電波の型式
1.9M	100	A1A
3.5M	100	3HA
3.8M	100	3HD
4.630k	100	A1A
7M	100	3HA
10M	100	2HC
14M	100	2HA
18M	100	3HA
21M	100	3HA
24M	100	3HA
28M	100	3VA
50M	100	3VA
144M	50	3VA

電波の型式は、一括記載コードで記入できます。一括記載コードの中に、希望する電波型式が無い場合は、個々に新電波型式で記入してください。

■保証の申請について

付属装置(TNCなど)、または付加装置(トランスバーターやパワーブースターなど)を付ける場合は、非技適証明送受信機となりますので、TSS株式会社に必要事項を記入した「アマチュア局の無線設備の保証願書」を、「無線局申請書」に添えて申請してください。

なお、保証願書および申請に関するお問い合わせ先は、下記のとおりです。
〒112-0011 東京都文京区千石4-22-6 TSS株式会社 保証事業部
電話番号：03-5976-6411

■旧電波型式の"F1"および"F2"について

旧電波型式表示の"F1"には、RTTY、パケットやPSKなどを使用した通信が含まれていましたが、新電波型式表示ではこれらが区別され、RTTYは"F1B"、PSK31などは"G1B"、パケットはFSKの場合"F1D"、PSKの場合は"G1D"と細分化されています。また旧電波型式表示の"F2"には、CW、RTTY、パケットなどのトーン信号を使用した通信が含まれていましたが、新電波型式表示ではこれらが区別され、CWは"F2A"、RTTYは"F2B"、パケットは"F2D"と細分化されています。

なお、新電波型式表示の詳細については、弊社ホームページ、または(社)日本アマチュア無線連盟(JARL)のホームページをご覧くださいませよう願いたします。

アイコムホームページ <http://www.icom.co.jp>
JARLホームページ <http://www.jarl.or.jp>

22 工事設計	第1送信機	第2送信機	第3送信機
変更の種類	取替 増設 撤去 変更	取替 増設 撤去 変更	取替 増設 撤去
技術基準適合証明番号	技術番号を記入		
発射可能な電波の型式、周波数の範囲	A1A 1.9MHz帯 A1A,A3E,J3E,F1B 3.5MHz帯 A1A,A3E,J3E 3.8MHz帯 (A1A,J3E 3,747~3,754kHz) A1A 4,630kHz A1A,A3E,J3E,F1B 7MHz帯 A1A,F1B 10MHz帯 A1A,A3E,J3E,F1B 14MHz帯 A1A,A3E,J3E,F1B 18MHz帯 A1A,A3E,J3E,F1B 21MHz帯 A1A,A3E,J3E,F1B 24MHz帯 A1A,A3E,J3E,F3E,F1B 28MHz帯 A1A,A3E,J3E,F3E,F2D 50MHz帯 A1A,A3E,J3E,F3E,F2D 144MHz帯		
変調の方式	A3E 数値演算型低電力変調 J3E 数値演算型平衡変調 F3E 数値演算型周波数変調		
定格出力	HF/50MHz帯 100W 144MHz帯 50W		
終段管	名称 個数 HF/50MHz 2SC2694×2 144MHz 2SC2694×2		
電圧	13.4V		
送信空中線の型式	周波数測定装置 A 有(誤差) B 無		
その他の工事設計	電波法第3章に規定する条件に合致している		添付図面 <input checked="" type="checkbox"/> 送信機系統図

本機に、技適証明マークと技適証明番号が印刷されたシールを貼っています。その番号を記入してください。必ず、申請に使用するトランスバーター本体をご確認ください。

「技術基準適合証明番号」を記入しているときは、記入する必要はありません。付属装置(TNCなど)、または付加装置(トランスバーターやパワーブースターなど)を付ける場合は、非技適証明送受信機となりますので、TSS株式会社の保証を受ける必要があります。したがって、網掛け部分に発射可能な電波型式などを追記し、お使いになる装置を含めた送信系統図を添付して申請してください。

使用するアンテナの型式を記入してください。

※工事設計書には、一括記載コードではなく、個別の新電波型式を記入してください。

アイコム株式会社

本社	547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32				
北海道営業所	003-0806 札幌市白石区菊水6条2-2-7	TEL 011-820-3888	大阪営業所	547-0004 大阪市平野区加美鞍作1-6-19	TEL 06-6793-0331
仙台営業所	983-0857 仙台市宮城野区東十番丁54-1	TEL 022-298-6211	広島営業所	733-0842 広島市西区井口3-1-1	TEL 082-501-4321
東京営業所	108-0022 東京都港区海岸3-3-18	TEL 03-3455-0331	四国営業所	760-0071 高松市藤塚町3-19-43	TEL 087-835-3723
名古屋営業所	468-0066 名古屋市中白区元八事3-249	TEL 052-832-2525	九州営業所	815-0032 福岡市南区塩原4-5-48	TEL 092-541-0211

高品質がテーマです。

■バンドの使用区分について

電波を発射するときは、下記の使用区分図にしたがって運用してください。

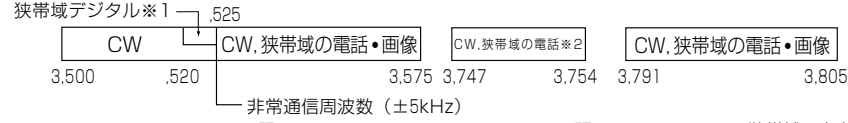
なお、バンドプラン(使用区分)は改訂される場合があります。

最新の情報は、JARLニュースなどでご確認ください。

■ 1.9MHz帯 周波数: kHz

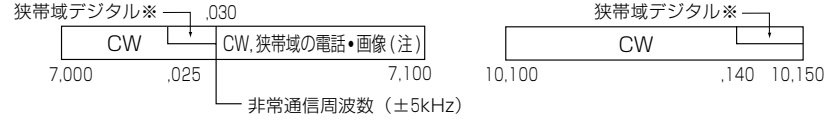


■ 3.5/3.8MHz帯 周波数: kHz



※1: F1B, F1D, G1B, G1Dに限る。 ※2: A1A, H3E, J3E, R3Eに限る。 狭帯域: 占有周波数帯幅6kHz以下

■ 7/10MHz帯 周波数: kHz



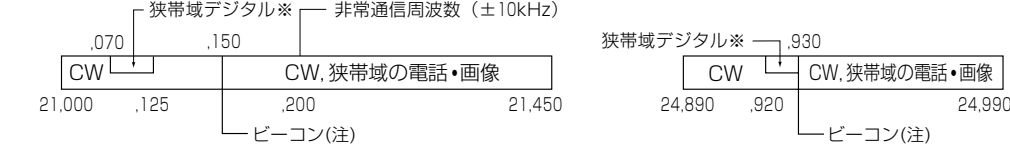
※1: F1B, F1D, G1B, G1Dに限る。 狭帯域: 占有周波数帯幅6kHz以下
【注】 7.030kHzから7.045kHzまでの周波数は、外国のアマチュア局との狭帯域デジタル電波による通信にも使用することができる。

■ 14/18MHz帯 周波数: kHz



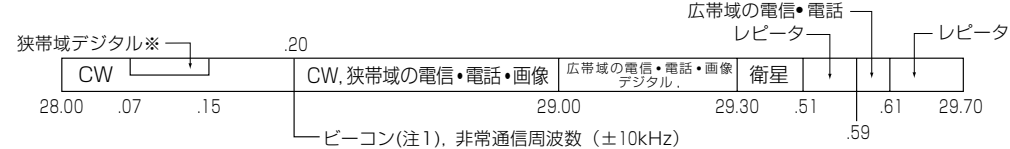
※1: F1B, F1D, G1B, G1Dに限る。 狭帯域: 占有周波数帯幅6kHz以下
【注】 14.100kHzと18.110kHzの周波数は、JARLが国際的な標識信号(ビーコン)を送信する場に限る。

■ 21/24MHz帯 周波数: kHz



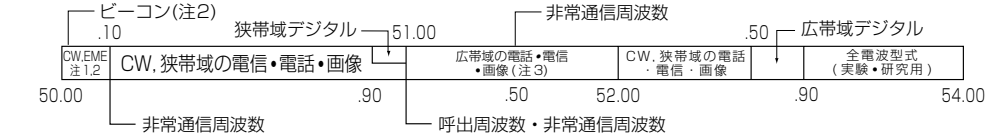
※1: F1B, F1D, G1B, G1Dに限る。 狭帯域: 占有周波数帯幅6kHz以下
【注】 21.150kHzと24.930kHzの周波数は、JARLが国際的な標識信号(ビーコン)を送信する場に限る。

■ 28MHz帯 周波数: MHz



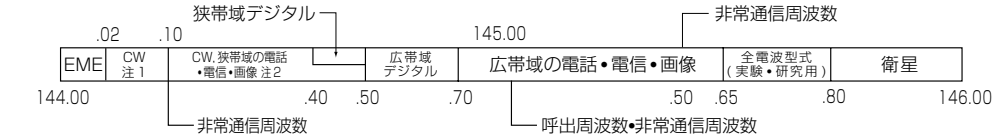
※A2A, A2B, A2D, F1B, F1D, G1B, G1Dに限る。
【注1】 28.20MHzの周波数は、JARLが国際的な標識信号(ビーコン)を送信する場に限る。
【注2】 29.00MHzから29.30MHzまでの周波数は、外国のアマチュア局との狭帯域の電波・電音・画像及びCWによる通信にも使用することができる。

■ 50MHz帯 周波数: MHz



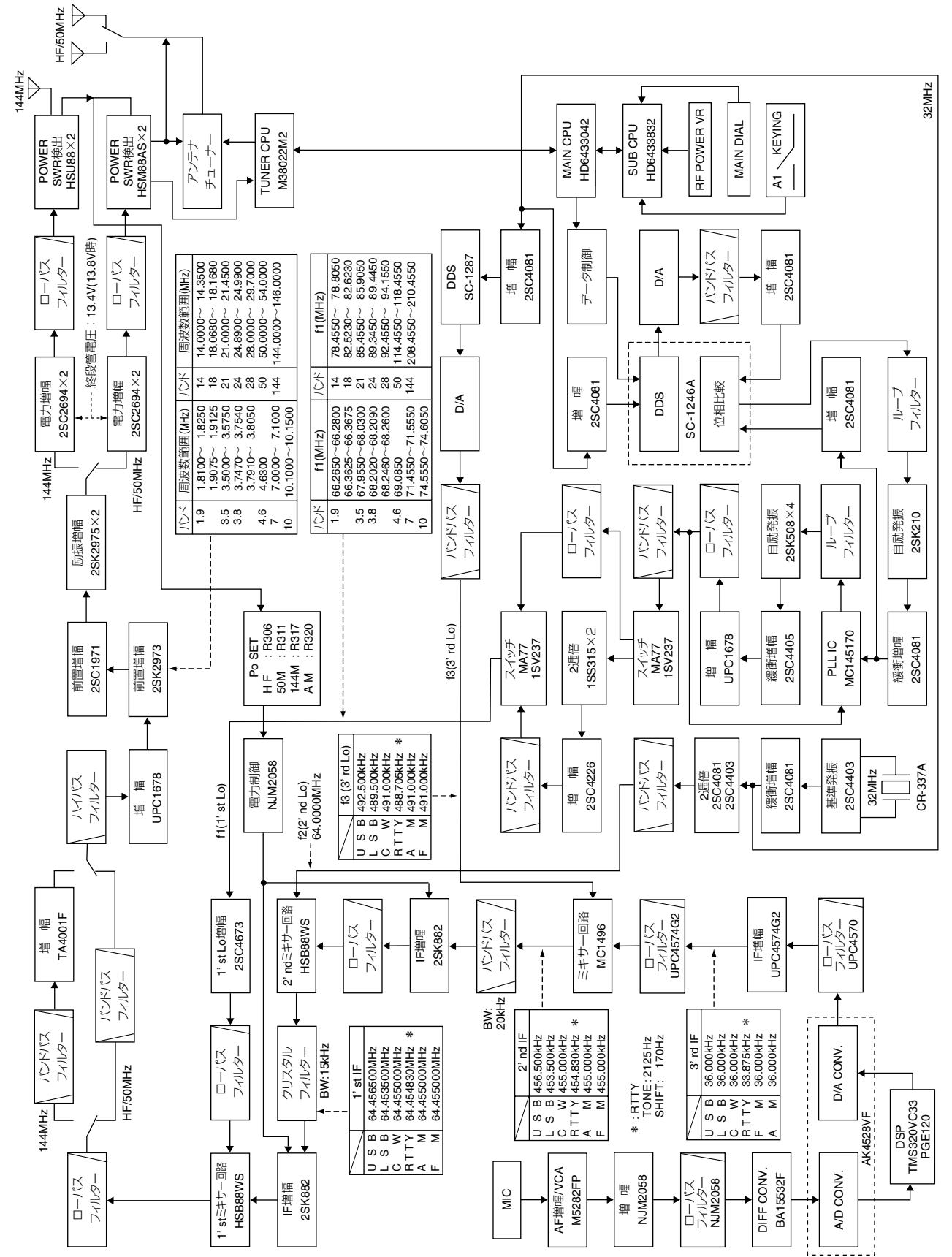
【注1】 外国のアマチュア局と通信を行う場合に限り、RTTY及びデータ伝送も行つて行うことができる。
【注2】 50.01MHzの周波数は、JARLが標識信号(ビーコン)を送信する場に限る。
【注3】 51.00MHzから51.50MHzまでの周波数で、外国のアマチュア局と通信を行う場合は、狭帯域の電波・電音・画像及びCWによる通信にも使用することができる。

■ 144MHz帯 周波数: MHz



【注1】 144.02MHzから144.10MHzまでの周波数は、月面反射通信にも使用できる。この場合の電波の占有周波数帯幅の許容値は6kHz以下のものに限る。
【注2】 144.30MHzから144.50MHzまでの周波数は、国際宇宙ステーションとの交信に限って広帯域の電波・電音及び画像通信にも使用することができる。

■送信系統図



周波数範囲表

帯域	周波数範囲(MHz)	モード	f1(MHz)	f2(MHz)
1.9	1,810.000 ~ 1,825.000	CW	1,810.000	1,825.000
1.9	1,907.500 ~ 1,912.500	CW	1,907.500	1,912.500
3.5	3,500.000 ~ 3,750.000	CW, Narrowband Digital	3,500.000	3,750.000
3.8	3,750.000 ~ 3,800.000	CW, Narrowband Digital	3,750.000	3,800.000
7	7,000.000 ~ 7,100.000	CW, Narrowband Digital	7,000.000	7,100.000
10	10,100.000 ~ 10,150.000	CW, Narrowband Digital	10,100.000	10,150.000
14	14,000.000 ~ 14,350.000	CW, Narrowband Digital	14,000.000	14,350.000
18	18,068.000 ~ 18,168.000	CW, Narrowband Digital	18,068.000	18,168.000
21	21,000.000 ~ 21,450.000	CW, Narrowband Digital	21,000.000	21,450.000
24	24,890.000 ~ 24,990.000	CW, Narrowband Digital	24,890.000	24,990.000
28	28.000 ~ 29.700	CW, Wideband	28.000	29.700
50	50.000 ~ 54.000	CW, Wideband	50.000	54.000
144	144.000 ~ 146.000	CW, Wideband	144.000	146.000